

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	001082	地域協議会支援事業			
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	地域振興部
基本理念	11	市民協働の推進		担当課	夜久野支所
基本方針	02	市民主体のまちづくり活動を支援する		新規継続区分	新規事業
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業
施策				自由区分3	棚卸し未実施
根拠法令					
構成予算事業		会計	款	項	目
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業
	直接実施				
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )				
	補助金 (補助先: )				
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	地域の特性や実情に応じた自治を担う仕組みづくりとして「夜久野みらいまちづくり協議会」が設立された。行政と地域住民との協働による協働型地域社会の実現に向けた取り組みを進める。				
対象 (誰・何を対象に)	夜久野地域住民				
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	市民協働 行政で出来ること(すべきこと)、地域で出来ること(すべきこと)、地域住民組織「夜久野みらいまちづくり協議会」において協議される取り組みをサポートする。				
関連事業 (同一目的事業等)					

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	旅費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	7,902	0	0	0
	小計	千円	7,902	0	0	0
B	人件費	千円	3,200	3,200	0	0
	総事業費(A+B)	千円	11,102	3,200	0	0
財源内訳	国支出金	千円	3,951	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	7,151	3,200	0	0

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		001082 地域協議会支援事業					
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		課題解決に向けた提案	目標	1	0		
			実績	件	0		
	単位コスト						
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標					
		実績					
単位コスト							
成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		目標					
	実績						
	目標						
	実績						
	目標						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		地域協議会と協議テーブルの機会を作り実践及び行政側でPTを立ち上げ、制度設計、交付金のルール化、役割などを検討する必要がある。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		住んでよかったこのまちを実現するために取り組む協議会の運営及び活動を支援するために欠かせない事業である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		課題解決に向けて関係部署と連携を図る。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 行政と協働しながら住民自らが考え、行動することにより、まちの活性化が図れる。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000445	夜久野支所一般管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	夜久野支所			
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し(公開)			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
810443	夜久野支所一般管理事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	01	一般管理費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者: )							
補助金			(補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			住民に対するサービスの拠点施設として管理運営を図る。							
対象 (誰・何を対象に)			市民・職員							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			支所の臨時職員賃金・通信費など一般管理経費を計上 1 賃金 4,979千円(宿日直賃金) 2 役務費 614千円(通信運搬費・電話料) 3 積立金 80千円(ふるさと創生事業基金積立金) 4 報償費 30千円(旧役場跡地活用事業土地利用事業者選定意見聴取会議6名) 5 需用費 23千円(消耗品費) 6 使用料 14千円(NHKテレビ視聴料) 7 負担金 4千円(安全運転管理者講習会負担金)							
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	賃金	千円	4,739	4,979	4,487	4,502
	役務費	千円	551	614	620	548
	積立金	千円	200	80	140	0
	報償費	千円	0	30	0	0
	需用費	千円	63	23	38	18
	使用料及び賃借料	千円	15	14	14	14
	負担金補助及び交付金	千円	5	4	4	4
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	その他	千円	18	0	12	15
小計	千円	5,591	5,744	5,315	5,101	
B	人件費	千円	30,450	30,450	7,560	7,405
総事業費(A+B)		千円	36,041	36,194	12,875	12,506
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	200	80	0	0
地方債・その他特財 コメント						
一般財源	千円	35,841	36,114	12,875	12,506	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000445 夜久野支所一般管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	支所管理経費	千円	5,591	5,429	5,314	5,187
	実績		5,744	5,315	5,101	
	単位コスト					
活動実績	在勤者数	人	21	23	22	23
		実績		21	22	23
		単位コスト		273.524	241.591	221.783
成果実績	支所利用者数(窓口)	人	9,500	8,500	8,000	7,100
		実績		10,317	8,775	8,737
		単位コスト				

事項	担当課評価																					
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	旧夜久野町及びその周辺の住民に対するサービスの拠点施設として管理運営を継続する。																					
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	夜久野連合自治会等の要望や意見を取りまとめ、身近な行政サービスの拠点として活動を強化する。																					
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	夜久野支所の一般管理経費節約を職員一人ひとりが実践する。																					
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																					
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×	<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 夜久野支所における来所者数が年々増加していることから、旧町域での事業を西部地域にするなど広範囲な視野で住民サービスを行うことも考えられる。
成果の方向性		拡充	×																			
		維持	×		○	×																
		縮小	×		×	×																
	休廃止		×	×	×																	
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="5">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性															
	皆減	縮小	維持	拡大																		
コスト投入の方向性																						

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000446	夜久野支所文書管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	夜久野支所			
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し(非公開)			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
810445	夜久野支所文書管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	02	文書広報費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		住民に対するサービスの拠点施設として、業務を円滑に推進するため必要な事務を推進する。								
対象 (誰・何を対象に)		市民・職員								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		支所における事務用品の購入及び複写機賃借経費を計上 1 委託料 802千円(複写機保守点検業務) 2 需用費 310千円(消耗品費) 3 役務費 48千円(通信運搬費・郵送料) 4 使用料 30千円(証明書発行プリンター賃借料)								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	委託料	千円	711	802	648	897
		需用費	千円	395	310	360	293
		役務費	千円	131	48	88	73
		使用料及び賃借料	千円	39	30	15	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	10	0	10	0
	小計	千円	1,286	1,190	1,121	1,263	
	B	人件費	千円	3,680	3,680	6,160	6,094
	総事業費(A+B)	千円	4,966	4,870	7,281	7,357	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	5	0	0	0	
	地方債・その他特財 コメント						
	一般財源	千円	4,961	4,870	7,281	7,357	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000446 夜久野支所文書管理事業					
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
		支所事務経費	千円	1,286	1,286	1,356	1,139
目標							
実績			1,190	1,121	1,263		
単位コスト							
活動実績	在勤者数	人	21	23	22	23	
			目標				
			実績		21	22	23
単位コスト			56.667	50.955	54.913		
目標							
実績							
単位コスト							
成果指標名		単位					
支所利用者数 (窓口)	人	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
		9,500	8,500	8,000	7,100		
目標							
実績			10,317	8,775	8,737		
目標							
実績							
目標							
実績							

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	旧夜久野町及びその周辺の住民に対するサービスの拠点施設として管理運営を継続する。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	夜久野連合自治会等の要望や意見を取りまとめ、身近な行政サービスの拠点として活動を強化する																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	夜久野支所の一般管理経費節約を職員一人ひとりが実践する。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 夜久野支所における来所者数が年々増加していることから、旧町域での事業を西部地域にするなど広範囲な視野で住民サービスを行うことも考えられる。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000447	夜久野支所施設管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	夜久野支所			
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し(非公開)			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
810447	夜久野支所施設管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費	
810449	夜久野支所施設管理事業(経常)	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		住民に対するサービスの拠点施設として管理運営を図る。								
対象 (誰・何を対象に)		市民・職員								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		支所庁舎及び公用車両の管理経費の計上 1 需用費 4,064千円 2 委託料 2,274千円(旧役場敷地境界確定業務・警備業務及び施設清掃業務) 3 工事請負費 1,188千円(支所駐車場舗装工事) 4 備品購入費 1,187千円(公用車1台更新・軽自動車AT/4WD) 5 手数料 276千円(車検2台に係る手数料及び自賠責保険料、建物損害保険料) 6 公課費 47千円(自動車重量税2台) 7 使用料及び賃借料 4千円								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	4,918	4,064	4,241	4,606
		委託料	千円	731	2,274	635	510
		工事請負費	千円	0	1,188	0	0
		備品購入費	千円	0	1,187	0	0
		役務費	千円	236	276	218	260
		公課費	千円	41	47	23	56
		使用料及び賃借料	千円	5	4	4	4
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	5,931	9,040	5,121	5,436	
	B	人件費	千円	4,880	4,880	4,480	4,388
	総事業費(A+B)	千円	10,811	13,920	9,601	9,824	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	9	9	9	0	
地方債・その他特財 コメント							
	一般財源	千円	10,802	13,911	9,592	9,824	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000447 夜久野支所施設管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	支所維持管理経費	千円	5,931	9,164	5,400	5,530
	実績		9,040	5,121	5,436	
	単位コスト					
活動実績	在勤者数	単位	人			
		実績		21	22	23
		実績		21	22	23
		単位コスト		430.476	232.773	236.348
		実績				
		単位コスト				
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
支所利用者数(窓口)	単位	人				
	実績		9,500	8,500	8,000	7,100
	実績			10,317	8,775	8,737
	実績					
	実績					
	実績					

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	旧夜久野町及びその周辺の住民に対するサービスの拠点施設として管理運営を継続する。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	夜久野連合自治会等の要望や意見を取りまとめ、身近な行政サービスの拠点として活動を強化する。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	夜久野支所の一般管理経費節約を職員一人ひとりが実践する。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性						<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 夜久野支所における来所者数が年々増加していることから、旧町域での事業を西部地域にするなど広範囲な視野で住民サービスを行うことも考えられる。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000448	夜久野支所災害対策事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	夜久野支所			
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	H28棚卸し（非公開）			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
550160	夜久野支所災害対策事業	01	一般会計	09	消防費	01	消防費	05	災害対策費	
550117	夜久野支所災害対策事業（経常）	01	一般会計	09	消防費	01	消防費	05	災害対策費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：）								
実施方法		補助金（補助先：）								
事務事業の意図 （どのような状態にしたいか）		災害時の円滑な対応で、住民サービスの向上を図る。また、防災行政無線や戸別受信機の普及により災害発生時の避難勧告や情報の伝達を行う。								
対象 （誰・何を対象に）		市民・職員								
事業内容 （手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください）		支所に設置している防災設備の維持・管理経費及び戸別受信機の普及を目指した経費等を計上している。 1 委託料 1,566千円（防災行政無線設備保守点検業務） 2 需用費 882千円（消耗品費） 3 備品購入費 370千円（防災行政無線戸別受信機の購入） 4 負担金 51千円（防災行政無線電波使用料） 5 役務費 30千円（通信運搬費）								
関連事業 （同一目的事業等）										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	委託料	千円	1,566	1,566	1,566	1,523
	需用費	千円	252	882	320	269
	備品購入費	千円	616	370	369	0
	負担金補助及び交付金	千円	120	51	50	120
	役務費	千円	30	30	30	29
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	439
	小計	千円	2,584	2,899	2,335	2,380
B	人件費	千円	4,800	4,800	4,013	3,931
総事業費(A+B)		千円	7,384	7,699	6,348	6,311
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	102	198	270	0
地方債・その他特財 コメント						
一般財源		千円	7,282	7,501	6,078	6,311

# 計画事業評価表

計画事業		000448 夜久野支所災害対策事業						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	活動実績	資機材を使用した災害回数 (支所災害対策本)	目標	回	0	0	0	0
			実績			0	0	0
			単位コスト					
	活動実績	防災行政無線 保守点検業務	目標	回	2	2	2	2
			実績			2	2	2
			単位コスト		1449.500	1167.500	1190.000	
	成果実績	成果指標名	目標					
			実績					
			単位コスト					
成果実績	災害対策が必要な件数	目標	件	0	0	0	0	
		実績			0	0	0	
	防災行政無線 放送内容クレーム	目標	件	0	0	0	0	
		実績			0	0	0	
	目標							
	実績							

事項		担当課評価				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		住民への情報伝達的手段として、防災行政無線を活用している。平常時は市からの広報等を行い行政サービスの充実を図る。災害時は避難勧告や防災情報の伝達を行い、市民の安心安全の確保に努める。また、防災資材の充実を図り非常時に備える取り組みを継続する				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		平常時の防災行政無線の運用については、放送時間を決めており、住民にも定着している。災害時などは、屋外子局も同時に放送するなど情報の伝達に万全を期している。				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		防災行政無線を受信する戸別受信機の更新は、個人負担をお願いするなどコストの軽減を図っている。また、防災資材の購入にあたっては耐久性や消費期限の長いものを選択するなど、更新を遅らすよう努めている。				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)				
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)				
成果の方向性	拡充	x				
	維持	x			x	
	縮小	x		x	x	
	休廃止		x	x	x	
		皆減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性						

夜久野支所における来所者数が年々増加していることや、本庁から遠方になる隣接区域での災害対策を西部地域にすることにより、迅速な対応が可能となることから住民の安心安全の向上に寄与できるものとする。また、夜久野支所防災行政無線も隣接地域なら受信できる可能性があり安心安全情報提供サービスの向上も見込める。

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業		000465	旧夜久野町役場跡地の有効活用								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	地域振興部						
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供		担当課	夜久野支所						
基本方針	01	行政運営を強化する		新規継続区分	新規事業						
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業						
施策				自由区分3	棚卸し未実施						
根拠法令	なし										
構成予算事業			会計	款	項	目					
810453	夜久野地域賑わい創出事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費	
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業						
	直接実施										
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )										
	補助金 (補助先: )										
事務事業の意図	夜久野地域では、「夜久野地域の小さな拠点づくり構想」として、下夜久野地域を行政・文化ゾーンとして位置付け、賑わいを再生するまちづくりをめざしている。										
対 象	市民 (誰・何を対象に)										
事業内容	旧夜久野町役場跡地に日常生活の買い物が手軽にできる生鮮食料品を核とする小売業等商業施設を誘致するため、土地利用者を募集するのにあたり必要な敷地整地工事を実施する。										
関連事業	(同一目的事業等)										
事業計画額	コスト	工事請負費	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度				
			千円	0	16,556	0	0				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		報償費	千円	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0					
	小計	千円	0	16,556	0	0					
	人件費	千円	0	2,800	0	0					
	総事業費(A+B)	千円	0	19,356	0	0					
	財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0				
		府支出金	千円	0	0	0	0				
		国・府支出金 コメント									
地方債		千円	0	15,300	0	0					
その他特財		千円	0	0	0	0					
地方債・その他特財 コメント											
一般財源	千円	0	4,056	0	0						

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000465	旧夜久野町役場跡地の有効活用				
事業実績と成果	活動実績	活動指標名 土地有効利用面積	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
			目標		1461.51		
			実績		1461.51		
		単位コスト			11.328		
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
	単位コスト						
	成果実績	成果指標名 事業用定期借地契約面積	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
			目標		1461.51		
実績				1461.51			
目標							
実績							
単位コスト							

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		夜久野地域では、生鮮食品を始めとする日常生活用品を購入できるスーパーがなく、多くは福知山市街地や隣接する兵庫県へ買い物に行かざるを得ない状況となっており、今後、地域の住民が地域コミュニティを維持し、住み慣れたまちで安心して暮らしていく新しい仕組みをつくることが重要となっている。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		民間事業者の資本力・企画力・経験豊かな事業のノウハウ等を最大限活かし、夜久野地域及び周辺地域の利便性の向上や地域産業の活性化に寄与する魅力的な小売業等商業施設を設置するため、事業者の募集を行う。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		旧夜久野町役場跡地を有効活用するため、必要な整地工事等を行い、事業者の誘致を行う。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 【H27年度をもって事業終了】 事業者の誘致も完了するなど、当初の目的を達成できた。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×			×
方向性	縮小	×		×	×
	休廃止	○	×	×	×
コスト投入の方向性		皆減	縮小	維持	拡大

# 計画事業評価表

計画事業	001087	夜久野支所窓口相談事務			
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度	担当部名	地域振興部
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供		担当課	夜久野支所
基本方針	01	行政運営を強化する		新規継続区分	継続事業
施策の大綱				実施計画区分	実施計画以外
施策				自由区分3	H28棚卸し(非公開)
根拠法令	住民基本台帳法、戸籍法、地方税法、福知山市手数料条例等				
構成予算事業		会計	款	項	目
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業
	直接実施				
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )				
	補助金 (補助先: )				
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	身近な市役所として、本庁舎に出向かなくても届出、申請、証明書の交付、各種の相談等を総合窓口化された夜久野支所窓口相談係で対応する窓口業務であり、地域住民に対し、合併前と同等の行政サービスを提供し、市民満足度の向上を図る。				
対象 (誰・何を対象に)	福知山市民・旧福知山市民 福知山市本籍人・旧福知山市本籍人 福知山市納税者・福知山市課税者				
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	戸籍・住民基本台帳及び印鑑登録の受付審査入力事務(出生・死亡・転入・転出・印鑑登録等) 国民健康保険、各種福祉医療、国民年金等の異動・給付等の申請受付等事務 後期高齢者医療に係る異動・給付等の申請受付等事務 介護保険・福祉関係等の異動・給付等の申請受付等事務 税務課所管の各種税関係の異動等の申請受付等事務 各種証明書の発行等事務(戸籍謄抄本・住民票・印鑑証明等、税務課所管の各種税務証明等) 各種所管課の納付書発行等事務 市の実施している各種行政サービスに係る相談等事務 生活交通課所管の住民生活に係る異動・給付等の申請受付等事務(バス交通・し尿汲取り・遺族援護・犬登録等) 各種所管課の市公金の出納納付等事務 市上下水道部公金の出納納付等事務 など				
関連事業 (同一目的事業等)	三和支所窓口相談事務、大江支所窓口相談事務				

コスト	A	報酬	千円	平成28年度	0	平成27年度	0	平成26年度	0	平成25年度	0
		給料	千円	0	0	0	0	0	0		
		職員手当等	千円	0	0	0	0	0			
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		報償費	千円	0	0	0	0				
		旅費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0				
小計	千円	0	0	0	0						
B	人件費	千円	26,725	26,725	0	0					
総事業費(A+B)		千円	26,725	26,725	0	0					
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0					
	府支出金	千円	0	0	0	0					
	国・府支出金コメント										
	地方債	千円	0	0	0	0					
	その他特財	千円	0	0	0	0					
地方債・その他特財コメント											
一般財源	千円	26,725	26,725	0	0						

# 計画事業評価表

計画事業		001087 夜久野支所窓口相談事務						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	活動実績	支所利用者数 (窓口)	目標	人	9500	8500	8000	7100
			実績			10317	8775	8737
			単位コスト					
			目標					
			実績					
			単位コスト					
	成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
			窓口職員の対応についての苦情件数	目標	0	0	0	0
				実績				
			目標					
			実績					
単位コスト								

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>夜久野支所での市民サービスとしての総合窓口方式による窓口業務である。</li> <li>夜久野地域住民に対し、合併前と同等の行政サービスを提供するとともに、さらに市西部地域の市民サービスの利便性も向上する事業である。</li> <li>夜久野地域の人口が減少するなか、利用者数は維持・微増傾向にあり市民ニーズはある。</li> <li>個人情報(住民情報)を取り扱う事務であり、民間へ委ねることは困難である。</li> </ul>			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>窓口業務の複雑化、多様化、かつ市民要望の増加に対応する必要があり、職員のスキルアップにつなげ、住民サービスの維持向上に努める。</li> <li>小さな拠点づくりをすすめるなかで、行政サービスの拠点として必要な事業である。</li> <li>類似事務事業はあるが、分庁舎による各支所の窓口業務であるため、統合等はいできない。</li> </ul>			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合窓口業務であり、各種の手続きを正確かつ迅速に行うために必要な人員の配置となっている。</li> <li>現在の受益者負担は手数料条例により定められているため、適正である。また、各種の受付・相談業務においては受益者負担を求めることはできない。</li> <li>窓口業務以外の事務も担当しており、支所全体で効率化を図っている。</li> </ul>			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 夜久野地域住民に対し、合併前と同等の行政サービスを提供するとともに、さらに市西部地域市民の市民サービスの利便性も向上する事業のため、更なる住民サービスの維持向上に努める。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
コスト投入の方向性		皆減	縮小	維持	拡大

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	001040	下夜久野地区財産区及び上夜久野財産区議会								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	41	農林水産業の振興				担当課	夜久野支所			
基本方針	01	生産基盤・施設の整備により生産力を高める				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	下夜久野地区財産区管理会条例及び上夜久野財産区議会条例									
構成予算事業			会計		款		項		目	
210146	下夜久野地区財産区管理経費	18	下夜久野	01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理費	
210147	下夜久野地区財産区維持経費	18	下夜久野	01	総務費	01	総務管理費	02	財産管理費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		各財産区に対する事務局として管理運営を図る。								
対象 (誰・何を対象に)		下夜久野地区財産区の区域に住所を有する者及び上夜久野財産区の区域内に住所を有する者								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		下夜久野地区財産区管理会事務局及び上夜久野財産区議会事務局を担当している。 ・下夜久野地区財産区管理会は、管理会委員5名(畑・今西中・井田・額田・千原)をもって組織している。会計は市の特別会計とし、財源は下夜久野地区財産区財政調整基金を充てている。 ・上夜久野財産区議会は、議会議員定数8名(公職選挙法に基づき選出)による議会制を施行している。会計は、市とは別の特別会計とし、上夜久野財産区財政調整基金を充てている。 支所は各財産区の事務局として、市財務規則に準じた会計処理を行い、会議の召集や議事録作成・事業の執行を行っている。								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	負担金補助及び交付金	千円	4	4	4	4
		積立金	千円	1	4	4	4
		報酬	千円	160	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	7	0	0	0
	小計	千円	172	8	8	8	
	B	人件費	千円	2,160	2,160	2,160	2,160
	総事業費(A+B)	千円	2,332	2,168	2,168	2,168	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	172	8	0	0
	地方債・その他特財 コメント						
	一般財源	千円	2,160	2,160	2,168	2,168	

# 計画事業評価表

計画事業		001040 下夜久野地区財産区及び上夜久野財産区議会						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	活動実績	上夜久野財産区議会開会回数	目標	回	2	2	2	2
			実績			2	2	2
			単位コスト			4.000	4.000	4.000
	活動実績	下夜久野地区財産区管理会開催回数	目標	回	1	1	1	1
			実績			0	1	1
			単位コスト				8.000	8.000
	成果実績	上夜久野財産区(歳出)	目標	円	4,324	2,613	2,613	
			実績			1,803	2,284	
			単位コスト					
成果実績	下夜久野地区財産区(歳出)	目標		172	172	172	172	
		実績			8	37	5	
		単位コスト						
成果実績	上夜久野財産区(歳出)	目標						
		実績						
		単位コスト						

事項		担当課評価				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		市の事務局的な都合が大きい割りに、市民の関与が限定されており今後見直しを行う必要がある。				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		地域限定事業であるため、波及効果はない。				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		各財産区の財政調整基金を活用した事業であり、管理会及び議会による決定が活動量を左右する。				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>				
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 下・上財産区については、それぞれ旧町から継承した財産区であり、財源も財政調整基金で運営されていることから、今後は財産区のあり方を協議する必要がある。				
成果の方向性	拡充	x				
	維持	x				x
	縮小	x		x	x	
	休廃止		x	x	x	
		皆減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000459 丹波漆振興事業	
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度 平成18年度
担当部名	地域振興部	
基本理念	41 農林水産業の振興	担当課 夜久野支所
基本方針	04 1次産品のブランド化・6次産業化等により販売力を高め	新規継続区分 継続事業
施策の大綱		実施計画区分 実施計画事業
施策		自由区分3 棚卸し未実施
根拠法令	なし	
構成予算事業		
210201 丹波漆振興事業	01 一般会計	02 総務費 01 総務管理費 11 地域交流推進費
実施方法		
国庫補助事業 府補助事業 市単独事業		
直接実施		
業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )		
補助金 (補助先: )		
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	丹波漆に関する技術の伝承については、「やくの木と漆の館」の業務や「NPO法人丹波漆」の活動を通じて行なわれているが、さらに生産拡大や漆掻き後継者の育成、丹波漆のブランド力の強化等、丹波漆の振興を図る。	
対象 (誰・何を対象に)	福知山市民 漆に興味を持つ人々 文化庁	
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	丹波漆振興事業 丹波漆の情報発信 1 報償費 44千円(講師謝礼) 2 需用費 104千円(消耗品費104千円) 3 使用料及び賃借料 52千円(施設使用料等52千円)	
関連事業 (同一目的事業等)	やくの木と漆の館事業	

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	123	104	38	95
	使用料及び賃借料	千円	30	52	61	0
	報償費	千円	45	44	17	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
小計	千円	198	200	116	95	
B	人件費	千円	915	915	1,245	1,140
総事業費(A+B)		千円	1,113	1,115	1,361	1,235
財源内訳	国支出金	千円	198	0	0	0
	府支出金	千円	0	100	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	228	125	0
地方債・その他特財コメント						
一般財源		千円	915	787	1,236	1,235

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000459 丹波漆振興事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	インターンシップ実施回数	目標	回	3	3	4	3
		実績			3	4	5
		単位コスト	円		66.667	29.000	19.000
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	インターンシップ参加者	目標	人	40	40	15	10
実績				36	38	11	
目標							
実績							
目標							
実績							

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		福知山市の有するブランド力のある丹波漆の振興を図っていくことについては、市民の理解が得られ、本市にとっても将来利益につながると考えられる。																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		情報発信を続けることで、丹波漆振興の基盤をつくることができる。																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		ソフト事業で、継続することで効果を発揮していく事業であり、活動量を要する。																																				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																				
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 「丹波漆」の増産を図るため、植栽地の拡大方策を関係者と協働して進めていく必要がある。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000461	額田ダシまつり補助事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所				
基本方針	01	地域資源を活性化する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
130321	額田ダシまつり補助事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: 額田ダシ振興会、額田自治会 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		府登録無形民俗文化財である「額田ダシ行事」に支援を行うことにより、「額田のダシ行事」を媒体として、福知山の伝統文化を市内外に発信し観光振興に結びつける。							
対象 (誰・何を対象に)		観光客及び額田地域住民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<p>「額田ダシ振興会」及び「額田自治会」に補助金を交付する。  【額田ダシまつり概要】  事業概要： 実施日：10月第2土曜日・日曜日  実施場所：夜久野町額田地区  事業内容：チラシ作成、下ダシ（五穀豊穣に感謝して野菜・果物などの野の幸を使って古今東西の物語や話題をテーマに表現したつくりもん）の製作  補助金 155千円（額田ダシ振興会） 90千円（額田区自治会長会）</p>							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	245	245	245	245
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	245	245	245	245
	人件費	千円	400	400	1,306	2,954
	総事業費(A+B)	千円	645	645	1,551	3,199
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	645	645	1,551	3,199

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000461 額田ダシまつり補助事業						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	活動実績	下ダシ製作数	目標	個	5	5	5	5
			実績			5	5	5
			単位コスト	円		49,000	49,000	49,000
			目標					
			実績					
			単位コスト					
			目標					
			実績					
			単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
成果実績	入込客数	目標	人	10,000	10,000	10,000	10,000	
		実績			10,000	10,000	10,000	
			目標					
			実績					
			目標					
			実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、府登録無形民俗文化財である「額田ダシ行事」の関係団体である「額田ダシ振興会」及び「額田自治会」に対し、市として支援する必要がある。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		江戸時代から行われている「額田ダシのまつり」は、府登録無形民俗文化財に指定されるとともに、近年では、地域文化の継承だけではなく、特色ある観光資源としての価値も注目されており、毎年多くの入込客数がある。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		事業費の大半を地元負担金で占めており、収入の確保について努力がなされている。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、市として支援する必要がある。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
皆減 縮小 <b>維持</b> 拡大 コスト投入の方向性					

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	001083 「森の京都」事業						
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	地域振興部		
基本理念	43 観光の振興	担当課	夜久野支所				
基本方針	01 地域資源を活性化する	新規継続区分	新規事業				
施策の大綱		実施計画区分	実施計画事業				
施策		自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令							
構成予算事業		会計	款	項	目		
230278 「森の京都」夜久野高原玄武岩コンサート事	01	一般会計	02	総務費	01 総務管理費 11 地域交流推進費		
230280 「森の京都」丹波漆事業	01	一般会計	02	総務費	01 総務管理費 11 地域交流推進費		
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
	直接実施						
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )						
	補助金 (補助先: ときめき会、NPO法人丹波漆 )						
事務事業の意図	京都府「森の京都」構想と連携し、地域が伝承してきた歴史・文化・伝統を大切にしつつ、地域資源の価値や魅力の再構築を通じて、郷土愛を育むとともに交流人口の増加に繋げる。						
対象	夜久野高原玄武岩コンサート事業: 福知山市民・観光客 丹波漆事業: 福知山市民・漆に興味を持つ人						
事業内容	夜久野高原玄武岩コンサート事業 平成28年3月27日に夜久野の大自然を舞台に幻想的な空間となる「やくの玄武岩公園」に特設ステージを設置し、野外コンサートや森のレストラン等を実施。 実施団体: ときめき会 事業費: 1,000千円 丹波漆事業 平成28年3月20日に、夜久野ふれあいプラザにおいて、「丹波漆」を世界へ発信する講演会と「丹波の漆掻き」英語版DVDの上映等を実施。 実施団体: NPO法人丹波漆 事業費: 1,000千円						
関連事業	(同一目的事業等)						
事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		負担金補助及び交付金	千円	800	2,000	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		小計	千円	800	2,000	0	0
		B 人件費	千円	1,320	2,640	0	0
総事業費(A+B)	千円	2,120	4,640	0	0		
財源内訳	国支出金	千円	800	0	0	0	
	府支出金	千円	0	1,000	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財コメント							
一般財源	千円	1,320	3,640	0	0		

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		001083 「森の京都」事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	夜久野高原玄 武岩コンサ ート	目標	回	1	1		
		実績			1		
		単位コスト			2000.000		
	丹波漆事業	目標	回		1		
		実績			1		
		単位コスト			2000.000		
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
夜久野高原玄 武岩コンサ ート	目標	人	1500	1000			
	実績			1300			
丹波漆事業	目標	人		200			
	実績			170			
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		イベント等を実施することにより、夜久野高原のPRと地域の活性化に繋がるため、市としても支援する必要がある。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		道の駅「農匠の郷やくの」への集客に結びついており、有効性が高い			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		地域の観光資源や文化遺産を広くPRし、観光等交流人口の増加を図る必要がある。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 「森の京都」事業が平成29年度で終了するため、平成30年度以降の事業継続の検討が必要。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000449	玄武岩活性化事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成22年度		担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230212	玄武岩公園活性化事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者 : )							
補助金			( 補助先 : )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			やくの玄武岩公園は、京都府唯一の火山といわれる宝山の噴火で流れ出した溶岩が冷え固まる時に、六角形の割れ目が入ってできた柱状節理が見られる、特異な景観を有した施設である。 今後は、夜久野高原のシンボルとして公園の整備を進めながら夜久野高原全体の観光施設のネットワーク化により観光客のさらなる増加を図る。							
対象 (誰・何を対象に)			福知山市民 観光客							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			1 需用費 45千円 (施設消耗品) 2 委託料 1,826千円 (用地測量1,500千円・施設撤去326千円) 3 工事請負費 2,180千円 (やくの玄武岩公園修景整備工事)							
関連事業 (同一目的事業等)			玄武岩公園管理事業							

事業計画額	コスト	A	工事請負費	千円	平成28年度	0	平成27年度	2,180	平成26年度	0	平成25年度	0
			委託料	千円	2,000	1,826	0	1,539				
			需用費	千円	0	45	465	0				
			報酬	千円	0	0	0	0				
			給料	千円	0	0	0	0				
			職員手当等	千円	0	0	0	0				
			共済費	千円	0	0	0	0				
			災害補償費	千円	0	0	0	0				
			恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
			その他	千円	0	0	0	0				
			小計	千円	2,000	4,051	465	1,539				
			B	人件費	千円	2,240	2,240	840	2,215			
			総事業費(A+B)	千円	4,240	6,291	1,305	3,754				
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0						
	府支出金	千円	0	750	0	0						
	国・府支出金コメント											
	地方債	千円	0	2,500	0	1,500						
	その他特財	千円	0	0	0	0						
地方債・その他特財コメント												
一般財源	千円	4,240	3,041	1,305	2,254							

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000449 玄武岩活性化事業						
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		境界確定事業 進捗率	目標	%	80	50		
			実績			10		
			単位コスト			405.100		
		活動実績	目標					
			実績					
	単位コスト							
	成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		農匠の郷年間 施設利用者数	目標	人	200,000	200,000	200,000	200,000
			実績			152,438	158,749	161,884
			単位コスト					
		成果実績	目標					
実績								
単位コスト								

事項		担当課評価																																				
担当課評価	<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	福知山市の西の玄関に位置する夜久野高原にある、やくの玄武岩公園は玄武岩の造り出す特徴ある地形を有しており、京都府指定文化財、京都府自然200景に選定されるとともに、本市の10景にも選定しており、また平成25年12月に京都府景観資産に登録され、観光スポットとしても重要で、管理運営を行なって行く必要がある。																																				
	<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	観光振興の分野で本市の総合計画の実現に寄与する事業である。																																				
	<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	有利な起債の活用を柱に整備を進める他、観光客の増加に結びつけて地域に観光収入増加効果をもたらすと考える。																																				
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大			コスト投入の方向性				A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
		コスト投入の方向性																																				



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000450	やくの木と漆の館事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成12年度		担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
230215	やくの木と漆の館事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者: )							
補助金			( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			事業実施を通じて、漆や漆器に関する情報を発信すると共に、漆の生産、加工、塗りの後継者育成や、植栽地拡大を行い、「丹波漆」のブランドを強化する。 また、「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として集客に努め、他の拠点施設と協働して「農村都市交流の促進」や「地域産業の振興と発展」を図る。							
対象 (誰・何を対象に)			漆・漆器に関心のある人々							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			やくの木と漆の館では、丹波漆の伝承館として、また漆塗りや絵付けなど様々な漆芸が行なえる体験型施設として運営すると共に、漆器の製作販売や、漆芸作家作品等の展示、各種資料展示、体験教室などを通じて地域文化の活性化と醸成を図っていく。 1 報償費 315千円 (蒔絵・金継ぎ漆教室 講師謝礼) 2 旅費 8千円 3 需用費 2,788千円 (消耗品費2,255千円、燃料費30千円、光熱水費455千円、修繕料48千円) 4 役務費 204千円 (通信運搬費118千円、手数料33千円、保険料43千円) 5 委託料 246千円 (共益費 (除雪費他) 246千円) 6 使用料及び賃借料 31千円 (複写機使用料11千円、土地・建物借上料20千円) 7 備品購入 43千円 (電話機43千円) 8 負担金 74千円 (各関係団体会費74千円)							
関連事業 (同一目的事業等)			丹波漆振興事業							

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	3,004	2,788	2,366	2,951
		報償費	千円	336	315	308	0
		委託料	千円	0	246	0	0
		役務費	千円	278	204	232	217
		負担金補助及び交付金	千円	483	74	481	467
		備品購入費	千円	90	43	124	0
		使用料及び賃借料	千円	179	31	6	0
		旅費	千円	32	8	2	0
		報酬	千円	0	0	0	308
		その他	千円	0	0	0	464
	小計	千円	4,402	3,709	3,519	4,407	
	B	人件費	千円	7,065	7,065	7,367	6,700
	総事業費(A+B)	千円	11,467	10,774	10,886	11,107	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	4,402	4,484	4,237	5,887	
	地方債・その他特財コメント						
	一般財源	千円	7,065	6,290	6,649	5,220	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000450	やくの木と漆の館事業				
事業実績と成果	活動実績	活動指標名 蒔絵、金継ぎ・漆教室	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
			目標	260	240	220	200
			実績		218	206	191
		単位コスト	円		17.014	17.083	23.073
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
	単位コスト						
	成果実績	成果指標名 施設年間利用者数	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
			目標	1,500	1,300	1,300	1,300
実績				1,434	1,216	1,246	
目標							
実績							
単位コスト							

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		市営の文化的施設として、光彩を放っており、直接の運営に文化に対する本市のスタンスが表れていると考えられる。また、持続可能な社会への転換を合言葉に使い捨て文化の見直しが始まっており、本物が見直される社会にあり必要性は高い。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		農匠の郷の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業であると考ええる。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		他の市営事業に比べ、事業実施に伴う歳入が受益者負担の形で見込める事業であり、効率性と妥当性は高いと考える。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					
丹波漆の伝承館として、漆や漆器に関する情報を発信する。また道の駅「農匠の郷やくの」の特徴ある施設として集客に努め、他の拠点施設と協働して地域産業の振興と発展に努める。					

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000451	農匠の郷やくの施設管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成19年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230219	農匠の郷やくの施設管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施									
業務委託又は指定管理		( 委託先又は指定管理者: )							
補助金		( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	「道の駅農匠の郷やくの」の特色ある拠点施設が効率よく効果的に機能して、集客とサービス提供に役立ち、農村と都市住民との交流促進や地域産業の振興と発展、住民福祉の向上を目指すことができるよう、施設の維持管理と改修を行なう事業。								
対象 (誰・何を対象に)	「道の駅農匠の郷やくの」各拠点施設								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	<p>「道の駅農匠の郷やくの」の各施設を管理運営するために必要な経費を計上している。</p> <p>1 報酬 15千円 ( 委員報酬 )</p> <p>2 旅費 53千円 ( 普通旅費 )</p> <p>3 需用費 8,135千円 ( 施設修繕 )</p> <p>4 役務費 457千円 ( 手数料175千円・保険料282千円 )</p> <p>5 委託料 333千円 ( 建築物調査費184千円・案内看板製作費149千円 )</p> <p>6 使用料及び賃借料 72千円 ( 土地、建物借上4千円・機器借上68千円 )</p> <p>7 工事請負費 11,708千円 ( 道の駅駐車場トイレ改修、揚湯ポンプ他取替工事等 )</p> <p>8 公有財産購入費 7千円 ( 土地購入費 )</p> <p>9 負担金 114千円 ( 道の駅負担金 )</p>								
関連事業 (同一目的事業等)	農匠の郷やくの集中管理事業								

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	工事請負費	千円	6,800	11,708	0	0
		需用費	千円	3,850	8,135	3,911	7,064
		役務費	千円	419	457	379	868
		委託料	千円	1,530	333	1,593	1,484
		負担金補助及び交付金	千円	47	114	30	30
		使用料及び賃借料	千円	144	72	68	0
		旅費	千円	15	53	19	0
		報酬	千円	0	15	0	0
		公有財産購入費	千円	0	7	0	0
		その他	千円	480	0	0	16,759
	小計	千円	13,285	20,894	6,000	26,205	
	B	人件費	千円	4,480	4,480	2,240	1,754
	総事業費(A+B)	千円	17,765	25,374	8,240	27,959	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	11,600	0	16,500	
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	9,550	7,118	4,019	6,465	
一般財源	千円	8,215	6,656	4,221	4,994		

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000451 農匠の郷やくの施設管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	農匠の郷年間施設利用者数	目標	人	200,000	200,000	200,000	200,000
		実績		152,466	158,749	161,884	
	目標						
		実績					
	目標						
		実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		全体が市の所有であり、農匠の郷の施設・設備について、適正な管理は市の責務であり本事業は妥当且つ必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		農匠の郷施設の基本的管理を行なっていく上で必要かつ有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		有利な起債や基金が活用できる事業内容である。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 必要なランニングコストであり、今後も安定維持していくことが求められる。施設も15年以上経過し、大規模改修が必要である。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
皆減 縮小 <b>維持</b> 拡大 コスト投入の方向性					

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000452 農匠の郷やくの集中管理事業									
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成20年度		担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所					
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する		新規継続区分	継続事業					
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業					
施策				自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款	項	目				
230232	農匠の郷やくの集中管理事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者 : )							
補助金			( 補助先 : )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			「道の駅農匠の郷やくの」の特色ある拠点施設が効率よく効果的に機能して、集客とサービス提供に役立ち、農村と都市住民との交流促進や地域産業の振興と発展、住民福祉の向上を目指すことができるよう、施設の維持管理と改修を行なう事業。							
対象 (誰・何を対象に)			「道の駅農匠の郷やくの」の集中管理設備、各拠点施設。							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			「農匠の郷各施設」への電力・上水道の供給、下水道の集合処理、除雪等管理、総合機械警備を行う。 1 需用費 18,277千円 (光熱水費17,603千円・修繕料674千円) 2 委託料 2,210千円 (機械設備等保守2,087千円・除雪業務123千円) 3 使用料及び賃借料 138千円 (看板土地賃借料)							
関連事業 (同一目的事業等)			農匠の郷やくの施設管理事業							

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	18,756	18,277	17,361	16,008
		委託料	千円	2,610	2,210	2,634	2,423
		使用料及び賃借料	千円	168	138	168	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	395
	小計	千円	21,534	20,625	20,163	18,826	
財源内訳	B	人件費	千円	1,280	1,280	1,307	1,800
		総事業費(A+B)	千円	22,814	21,905	21,470	20,626
		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
財源内訳	その他特財	その他特財	千円	18,386	18,222	17,982	17,406
		地方債・その他特財 コメント					
		一般財源	千円	4,428	3,683	3,488	3,220

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000452 農匠の郷やくの集中管理事業											
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度						
		目標											
									実績				
		目標											
									実績				
		目標											
									実績				
	単位コスト												
成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度							
	農匠の郷年間施設利用者数	目標	人	200,000	200,000	200,000	200,000						
		実績			152,466	158,749	161,884						
	目標												
								実績					
	目標												
								実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		全体が市の所有である、農匠の郷の設備全体に係る運営については、市の責務であり本事業は妥当且つ必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		農匠の郷施設の基本的運営を行なっていく上で必要かつ有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		基本的に指定管理者等各施設運営者からの負担金で賄う事業であり、効率性に問題は無い。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 必要なランニングコストであり、今後も安定維持していくことが求められる。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000453	やくのペゴニア園指定管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成17年度		担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所			
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230218	やくのペゴニア園指定管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 株式会社 西本)							
実施方法		補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として集客に努め、他の拠点施設と協働して「農村都市交流の促進」や「地域産業の振興と発展」を図る。							
対象 (誰・何を対象に)		指定管理者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		やくのペゴニア園の指定管理 委託料: 9,414千円(維持管理業務) 委託先: 株式会社 西本 指定管理期間: 平成23年4月1日から平成28年3月31日まで							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	委託料	千円	0	9,414	9,414	9,152
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	0	9,414	9,414	9,152
B	人件費	千円	0	680	1,307	923
総事業費(A+B)		千円	0	10,094	10,721	10,075
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	0	10,094	10,721	10,075	

# 計画事業評価表

計画事業		000453 やくのペゴニア園指定管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	営業日数	目標	日	311	306	306	306
		実績			277	280	305
		単位コスト		円		33.986	33.621
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	人	4,928	5,000	5,000	5,000
		実績			7,888	3,923	4,795
		単位コスト					
施設年間利用者数	目標	人					
	実績						
	単位コスト						
成果指標名	目標	人					
	実績						
	単位コスト						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		農匠の郷施設全体に占める花卉類の比重は大きく重要であり、潤いと安らぎを求める点での社会的ニーズも高いと考える。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		農匠の郷の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業であると考えます。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		夜久野高原のイメージを明るくする事業内容であり、事業実施に伴う歳入が結果的に受益者負担の形で見込める事業で、効率性と妥当性も有している。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 夜久野荘・ほっこり館・やくの一道庵・やくの本陣・やくの花あずき館・やくのペゴニア園・子ども等体験農園・その他附属施設を4指定管理者で行なってきたが、各施設の連携が取れず不効率であるため、次年度から子ども等体験農園を市直営にし、6施設を1指定管理者とする。 【H28年度から農匠の郷やくの指定管理事業に移行】			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
縮小	×		×	×	
	休廃止		×	×	×
コスト投入の方向性		皆減	縮小	維持	拡大



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000454	夜久野荘・ほっこり館等指定管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成17年度		担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款	項	目				
230234	夜久野荘・ほっこり館等指定管理事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者：株式会社 夜久野ガーデン )							
補助金			( 補助先： )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として集客に努め、他の拠点施設と協働して「農村都市交流の促進」や「地域産業の振興と発展」を図る。							
対象 (誰・何を対象に)			指定管理者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			夜久野荘・ほっこり館・やくの本陣・やくの一道庵の指定管理 委託料：31,158千円(維持管理業務) 委託先：株式会社 夜久野ガーデン 指定管理期間：平成24年4月1日から平成28年3月31日まで							
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト	A	委託料	千円	平成28年度	0	平成27年度	31,158	平成26年度	30,250	平成25年度	29,410
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		報償費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0				
小計	千円	0	31,158	30,250	29,410						
B	人件費	千円	0	1,280	1,773	1,800					
総事業費(A+B)		千円	0	32,438	32,023	31,210					
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0					
	府支出金	千円	0	0	0	0					
	国・府支出金 コメント										
	地方債	千円	0	0	0	0					
	その他特財	千円	0	78	77	77					
地方債・その他特財 コメント											
一般財源		千円	0	32,360	31,946	31,133					

# 計画事業評価表

計画事業		000454 夜久野荘・ほっこり館等指定管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	営業日数	目標	日	311	306	306	306
		実績			314	312	310
		単位コスト		円		99.229	96.955
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	人	52,150	80,000	80,000	80,000
		実績			58,499	59,778	60,938
		単位コスト					
施設年間利用者数	目標	人					
	実績						
	単位コスト						
成果指標名	目標	人					
	実績						
	単位コスト						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		超高齢化社会を迎えた今日、公共浴場や送迎付きの宴会場などの市民的・社会的ニーズは高く、農村都市交流の場としての必要性も認められる。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		農匠の郷の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業であると考えられる。また、事業有効性の発揮のためにも成果指標の達成が望まれる。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		農匠の郷全体の施設管理を徐々に見直してきており、トータルでのコスト削減を本施設に関しても行い効率化を図っている。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 夜久野荘・ほっこり館・やくの一道庵・やくの本陣・やくの花あずき館・やくのペゴニア園・子ども等体験農園・その他附属施設を4指定管理者で行なってきたが、各施設の連携が取れず不効率であるため、次年度から子ども等体験農園を市直営にし、6施設を1指定管理者とする。 【H28年度から農匠の郷やくの指定管理事業に移行】			
成果の方向性	拡充 ×    ×    ×    × 維持 ×    ×    ×    × 縮小 ×    ×    ×    × 休廃止    ×    ×    ×				
	皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性				

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000455	子ども等体験農園指定管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成17年度		担当部名	地域振興部			
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所			
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230237	子ども等体験農園指定管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
		直接実施							
		業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者: 有限会社 やくの農業振興団 )							
		補助金 ( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として集客に努め、他の拠点施設と協働して「農村都市交流の促進」や「地域産業の振興と発展」を図ると共に、農匠の郷敷地内緑地等全体の適正な管理を実施し、良好な景観を同年に亘り保持する。							
対象 (誰・何を対象に)		指定管理者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		子ども等体験農園及び「農匠の郷やくの」の除草等維持管理 委託料: 8,640千円(維持管理業務) 委託先: 有限会社 やくの農業振興団 指定管理期間: 平成24年4月1日から平成28年3月31日まで							
関連事業 (同一目的事業等)									

事業計画額	コスト		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		A	委託料	千円	0	8,640	8,640	8,400
			報酬	千円	0	0	0	0
			給料	千円	0	0	0	0
			職員手当等	千円	0	0	0	0
			共済費	千円	0	0	0	0
			災害補償費	千円	0	0	0	0
			恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
			賃金	千円	0	0	0	0
			報償費	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
			小計	千円	0	8,640	8,640	8,400
			B	人件費	千円	0	680	1,307
	総事業費(A+B)	千円	0	9,320	9,947	10,200		
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0	
		府支出金	千円	0	0	0	0	
		国・府支出金 コメント						
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他特財	千円	0	0	0	0	
	地方債・その他特財 コメント							
	一般財源	千円	0	9,320	9,947	10,200		

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000455 子ども等体験農園指定管理事業					
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
活動実績	営業日数	目標		306	306	306	
		実績	日		304	304	304
		単位コスト	円		28.421	28.421	27.632
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
成果実績	施設年間利用者数	目標		100	100	100	
		実績	人		83	91	347
	農匠の郷の景観管理に関する苦情件数	目標			0	0	
		実績				0	
	目標						
	実績						

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	農園や自然に対する市民的・社会的ニーズがあるが、同様の施設が近隣に多く存在している状態である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	事業開始当初より利用者が低迷しており、改善が見込めない。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	収益部門の比重が小さく、経常的経費の割合が大きい事業であるため、今後見直しが必要である。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×	○	×	×	廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性						D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 平成28年度から市の直営施設として施設の利活用を検討。 【H28年度から農匠の郷やくの施設管理事業に移行】
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×			×																												
		縮小	×	○	×	×																												
	廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000458	夜久野玄武岩公園管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成22年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230206	玄武岩公園管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 ( 補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		やくの玄武岩公園は、京都府唯一の火山といわれる宝山の噴火で流れ出た溶岩が冷え固まる時に六角形の割れ目が入ってできた柱状節理が見られる、特異な景観を有した施設である。施設の適正管理を行うことによって観光施設としての価値が高まり来場者の増加が図れる。							
対象 (誰・何を対象に)		福知山市民 観光客							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		玄武岩公園維持管理費 1 需用費 430千円 ( 光熱水費392千円・修繕料38千円 ) 2 委託料 354千円 ( 施設清掃業務 ) 3 使用料及び賃借料 30千円 ( 看板土地賃借料 )							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	603	430	412	340
	委託料	千円	412	354	355	355
	使用料及び賃借料	千円	30	30	30	30
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	1	0	0	0
	小計	千円	1,046	814	797	725
B	人件費	千円	480	480	653	1,615
	総事業費(A+B)	千円	1,526	1,294	1,450	2,340
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,526	1,294	1,450	2,340

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000458 夜久野玄武岩公園管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	公園内清掃	目標	12	12		
		実績		12		
		単位コスト		67.833		
	トイレ清掃	目標	144	144		
		実績		175		
		単位コスト		4.651		
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	農匠の郷施設年間利用者数	目標	200,000	200,000	200,000	
		実績		152,466	158,749	
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	福知山市の西の玄関に位置する夜久野高原にある、玄武岩公園は玄武岩の造り出す特徴ある地形を有しており、京都府指定文化財、京都府自然200景に選定されるとともに、本市の10景にも選定しており、また平成25年12月に京都府景観資産に登録され、有望																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	観光振興の分野で本市の総合計画の実現に寄与する事業である。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	有利な起債の活用を柱に整備を進める他、観光客の増加に結びつけて地域に観光収入増加効果をもたらすと考える。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性						<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 必要なランニングコストであり、今後も安定維持していくことが求められる。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000463	宝山公園等管理事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成25年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所				
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
230260	宝山公園等管理事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
		直接実施							
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: あしだ土木)							
		補助金 (補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップに資する。							
対象 (誰・何を対象に)		観光客及び市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		宝山公園等管理事業 宝山公園維持管理業務及び夜久野高原さわやかトイレ維持管理経費 1 需用費 32千円(光熱水費32千円) 2 役務費 28千円(手数料27千円・損害保険料1千円) 3 委託料 648千円(宝山公園清掃等業務) 4 使用料及び賃借料 42千円(土地賃借料) 5 負担金 337千円(さわやかトイレ維持管理経費負担金)							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	委託料	千円	950	648	632	630
		負担金補助及び交付金	千円	519	337	323	184
		使用料及び賃借料	千円	43	42	43	0
		需用費	千円	35	32	29	52
		役務費	千円	33	28	11	62
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	43
	小計	千円	1,580	1,087	1,038	971	
	B	人件費	千円	640	640	1,587	1,615
	総事業費(A+B)	千円	2,220	1,727	2,625	2,586	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	2,220	1,727	2,625	2,586	

# 計画事業評価表

計画事業		000463 宝山公園等管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	トイレ清掃回数	目標	回	310	310	310	310
		実績			310	310	310
		単位コスト		円		3.506	3.348
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標					
		実績					
		単位コスト					
成果実績	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	苦情件数	目標	回	0	0	0	0
		実績			0	0	0
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		施設を適正に維持管理することで集客の安定化が図れ、地域の振興に寄与するために必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		夜久野高原を訪れた観光客の満足度を高めることができるため有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		観光客の満足度高めるための必要最小限の経費である。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 市の施設の適正管理を行うため、引き続き事業を継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			



# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000464 夜久野高原花回廊整備事業										
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成25年度		担当部名	地域振興部					
基本理念	43	観光の振興			担当課	夜久野支所					
基本方針	02	観光施設・交流施設を充実する			新規継続区分	継続事業					
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業					
施策					自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	なし										
構成予算事業				会計	款	項	目				
230262	夜久野高原花回廊整備事業			01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法				国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施											
業務委託又は指定管理				( 委託先又は指定管理者 : )							
補助金				( 補助先 : )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		「道の駅農匠の郷やくの」を中心に夜久野高原にある観光スポットを繋ぐ「花回廊」を整備する。それにより、夜久野高原への入込客の増加と滞在時間の延長を促進し、観光関連支出の地域投下の条件を拡大して経済循環の輪を広げ、夜久野地域の振興に繋げる。									
対象 (誰・何を対象に)		福知山市民 観光客									
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		夜久野高原花回廊整備事業 花回廊花木植栽整備事業 1 工事請負費 3,033千円 (花木植栽整備工事) 高木植栽工 テルテモモ 28本 支障木伐採工 54本他									
関連事業 (同一目的事業等)											

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	工事請負費	千円	3,167	3,033	2,550	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	132	378
	小計	千円	3,167	3,033	2,682	378
B	人件費	千円	1,120	1,120	1,773	1,662
総事業費(A+B)		千円	4,287	4,153	4,455	2,040
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	1,583	1,516	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
地方債・その他特財コメント						
一般財源		千円	2,704	2,637	4,455	2,040

# 計画事業評価表

計画事業		000464 夜久野高原花回廊整備事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	検討委員会	目標	回	1	1	1	8
		実績			1	1	8
		単位コスト	円		3033.000	2682.000	47.250
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
花回廊花木植栽	目標	m	800	400	750		
	実績			400	750		
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		夜久野高原への入込客の増加を促進するため、平成27年度は「道の駅農匠の郷やくの」に隣接する市道中央線に花木の植栽を実施。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		夜久野高原に新たな観光ポイントが造成されることにより、既存の資源を活かすと同時に滞在時間の延長等により観光消費の増加が期待できる。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		植栽後の管理を検討する必要がある。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 平成29年度で完了予定。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000916	夜久野高原・道の駅支援事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成26年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	43	観光の振興		担当課	夜久野支所				
基本方針	04	都市と農山村の交流を促進する		新規継続区分	新規事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令									
構成予算事業			会計	款	項	目			
220306	夜久野高原・道の駅支援事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: 高原まつり実委、農林商工実委、道の駅連協 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		豊かな自然と歴史ある夜久野高原の「道の駅農匠の郷やくの」一帯を、福知山市西部地域の観光拠点とすべく、他のイベント連動し、PRすることで、道の駅への集客増と交流を媒体としたまちづくりにつなげる。							
対象 (誰・何を対象に)		観光客及び市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<p>1「やくの高原まつり実行委員会」に交付金を交付する。 【やくの高原まつり】 640千円 事業概要: 実施日: 8月30日(日) 実施場所: 夜久野高原芝生広場、道の駅農匠の郷やくの 内容: ステージイベント、うまいもの通り、にぎわい市</p> <p>2「農林商工祭実行委員会」に補助金を交付する。 【夜久野農林商工祭実行委員会】180千円 事業概要: 実施日: 11月20日(日) 内容: 農林商工団体による特産物等の販売 等</p> <p>3「道の駅連絡協議会」に補助金を交付する。 【道の駅連絡協議会】180千円 事業概要: 農匠の郷やくの広告・宣伝(パンフレット作成等)</p>							
関連事業 (同一目的事業等)									

事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		負担金補助及び交付金	千円	1,000	1,000	1,100	519
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
その他	千円	0	0	0	0		
小計	千円	1,000	1,000	1,100	519		
B	人件費	千円	2,240	2,240	3,267	5,262	
総事業費(A+B)		千円	3,240	3,240	4,367	5,781	
財源内訳	国支出金	千円	1,000	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	1,000	1,100	519	
地方債・その他特財コメント							
一般財源		千円	2,240	2,240	3,267	5,262	

# 計画事業評価表

計画事業		000916 夜久野高原・道の駅支援事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
やくの高原まつり	目標	1	1	1	1	
	実績		1	1	1	
	単位コスト		1000.000	1100.000	519.000	
農林商工祭	目標	1	1	1	1	
	実績		1	1	0	
	単位コスト		1000.000	1100.000		
農匠の郷やくの連絡協議会	目標	1	1			
	実績		1			
	単位コスト		1000.000			
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
やくの高原まつり	目標	15,000	10,000	15,000	15,000	
	実績		8,000	15,000	15,000	
農林商工祭	目標	2,500	2,500	3,000	3,500	
	実績		6,600	2,500	0	
農匠の郷やくの連絡協議会	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	地域の住民にも定着していることや、道の駅農匠の郷やくのへの集客イベント実施の必要性から、実施を続けることが妥当である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	道の駅農匠の郷やくのへの集客に結びついており、有効性が高い。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	交付金額に比べて集客規模が大きく、事業の有効性は高い。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>x</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	x				維持	x			x	縮小	x		x	x	休廃止		x	x	x		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性						<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 道の駅「農匠の郷やくの」への入込客が減少している現状を踏まえ、夜久野高原や道の駅の情報を地域内外へ発信し、集客と住民交流を促進するイベントや道の駅の取り組み対して支援を行なう。
成果の方向性		拡充	x																															
		維持	x			x																												
		縮小	x		x	x																												
	休廃止		x	x	x																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000457	夜久野支所きめ細やかな安心安全事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成23年度	担当部名	地域振興部					
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備		担当課	夜久野支所					
基本方針	04	集落環境を保全・整備する		新規継続区分	継続事業					
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業					
施策				自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款	項	目				
510454	夜久野支所きめ細やかな安心安全事業		01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	11	地域交流推進費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者 : )							
補助金			( 補助先 : )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			住民生活に密着した地域要望が数多くある中で、住民の安心・安全を確保するために、重要かつ緊急に対処しなければならないと支所長が判断した修繕等を行い、住民満足度を向上させる。							
対象 (誰・何を対象に)			地域の生活基盤 地域の生活環境							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			夜久野支所きめ細やかな安心安全事業 委託料 380千円(やくの玄武岩公園立ち入り防止柵設置業務) 備品購入費 65千円(防護服)							
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト	A	委託料	千円	平成28年度	0	平成27年度	380	平成26年度	0	平成25年度	0
		備品購入費	千円	0	65	0	0				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0				
		賃金	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	500	0	497	494				
小計	千円	500	445	497	494						
B	人件費	千円	400	400	653	1,108					
総事業費(A+B)	千円	900	845	1,150	1,602						
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0					
	府支出金	千円	0	0	0	0					
	国・府支出金 コメント										
	地方債	千円	0	0	0	0					
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0					
一般財源	千円	900	845	1,150	1,602						

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000457 夜久野支所きめ細やかな安心安全事業					
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
活動実績	実施件数	目標	1	1	1	1	
		実績	回		2	1	1
		単位コスト	円		222.500	497.000	494.000
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
成果実績	実施事業費	目標	500	500	500	500	
		実績	円		445	497	494
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	周辺地域に於ける、市民生活の安心・安全確保の点で本事業は妥当且つ必要である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	不安事項に迅速に対処し、人心の安定を図ることは極めて有効である。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	交付金財源の充当も可能である。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 引き続き、市民生活の安心・安全確保のため本事業を継続する。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		